

レッド・サイレン (2002)

LA SIRENE ROUGE
THE RED SIREN

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション

製作国 フランス

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2003/10/04

公開情報 コムストック

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

男にとって少女は
赤い妖精（レッド・サイレン）だった――

12歳の少女が知った母親の恐るべき秘密。追われる彼女は一人の男に運命を託した――。

【解説】

孤独な男が悲しき親子の骨肉の争いに巻き込まれ、壮絶な戦いに身を投じていくサスペンス・アクション。心に深い傷を負った元傭兵が、母親の実態を知って逃げまどう少女の切実な願いを叶えるため、決死の逃避行の旅に出る。監督・脚本は「EXIT イグジット」のオリヴィエ・メガトン。

東欧の戦争が終わった頃のパリ。ある日、12歳の少女アリスが1枚のDVDを携え警察を訪れる。アニータ警部補が映像を確認すると、そこにはアリスの母エバがメイドを殺害した残虐なシーンが記録されていた。アニータは早速アリスを保護しようとする。しかし、大富豪のエバが政界や役人に太いパイプを持ち、武器商人でもあるという観点から、上司に警告されるアニータ。そして、アリスは母の元へ戻されることを恐れ、警察から逃げ出した。彼女は1台の車に身を隠すが、その時、一人の男ヒューゴと出会う。

【クレジット】

監督	オリヴィエ・メガトン	Olivier Megaton	
製作	キャロル・スコッタ シモン・アルナル	Carole Scotta Simon Arnal	
原作	モーリス・G・ダンテック	Maurice G. Dantec	
脚本	ノーマン・スピンラッド ロバート・コンラス アラン・ベルリネール オリヴィエ・メガトン	Norman Spinrad Robert Conrath Alain Berliner Olivier Megaton	
撮影	ドゥニ・ルーダン	Denis Rouden	
音楽	ニコラス・ビキアロ	Nicolas Bikiaro	
出演	ジャン＝マルク・バル アーシア・アルジェント フランシス・バーバー アレクサンドラ・ネグラオ アンドリュウ・ティアナン	Jean-Marc Barr Asia Argento Frances Barber Alexandra Negrao Andrew Tiernan	ヒューゴ アニータ警部補 エバ アリス ケスラー

allcinema

エドゥアルド・モントート	Edouard Montoute	オリベイラ
ヴァーノン・ドブチェフ	Vernon Dobtcheff	ビターリ
ヨハン・レイゼン	Johan Leysen	トラピス
ジャン=クリストフ・ブヴェ	Jean-Christophe Bouvet	ルーカス
カルロ・ブランド	Carlo Brandt	ボンダ大佐
フランソワ・レヴァンタル	Francois Levantal	ソルパン